## 進路だより 増刊号5月①

基礎学力向上のための問題を提示します。自宅学習の糧としてください。

【推論】数学Iで学ぶ「対偶」の考えと

「『A ならば、B』 と『B ならば、C』 をあわせて『A ならば、C』」の考えを使うだけで解くことができます。

今回は「対偶」の考えを使う問題のみに焦点をあてます。

【対偶】「A ならば B」 を「B でない ならば A でない」と変形することを言います。 例 「雨が降っていれば、傘をさす」 の対偶は 「傘をさしていなければ、雨は降っていない」

【ポイント】対偶の真偽は一致するので問題の対偶を探す

- 問 必ず正しいといえるものを選べ
- (1)「マンガが好きな人はテレビが好きである」が正しいとする。
  - ① マンガが好きな人はテレビが嫌い
- ② テレビが好きな人はマンガが好き
- ③ マンガが嫌いな人はテレビが嫌い
- ④ テレビが嫌いな人はマンガが嫌い
- (2)「高校生はマンガが好きである」が正しいとする。
  - ① マンガが嫌いなら高校生でない
- ② 高校生でないならマンガが好き
- ③ マンガが好きなら高校生でない
- ④ マンガが嫌いなら高校生である
- (3)「読書が好きな人は国語が得意である」が正しいとする。
  - ① 国語が得意な人は読書が好き
- ② 読書が嫌いな人は国語が不得意
- ③ 国語が不得意な人は読書が好き
- ④ 国語が嫌いな人は読書が不得意
- ⑤ 国語が不得意な人は読書が嫌い
- (4)「プリンは甘い」が正しいとする。
  - ① 甘くないプリンもある
- ② プリンでなければ甘くない
- ③ 甘くなければプリンではない
- ④ 甘ければプリンである

答え